

【大会申し合わせ事項】

< チーム構成 >

- ・障がいのある選手（HP）3名、障がいのない選手（AP）3名を原則とする。（HPは3名以上可、APは3名まで）男女混合でもよい。選手の登録は12名までとする。

< ユニフォームの着用について >

- ・1～20番までの番号の付いた、同一色・同一デザインのユニフォームで競技を行う。
（揃わない場合は、事前にご相談ください。）

< サーブ打順 >

- ・サーブの打順は（1・3・5）はHPが行うこと。HPが4人以上コートに入る場合は（2・4・6）はHPが打っても構わない。

< 競技方法 >

- ・3クラス（A・B・C）に分けて行う。クラス分けは適用表参照の上、各チームの希望によりクラス分けを行う。ただし、前大会の成績等を考慮して、クラスの変更（例、Aクラス2連覇など…）を申し出ることもある。
- ・予選及び決勝トーナメントは以下のとおりに行う。申込状況により変更することもある。
- ・予選の通過は、勝率、得失点差、じゃんけん（代表者）の順で決める。
- ・競技時間は15分間とする。試合は15点1セットマッチで行う。14対14のジュースは行わない。
- ・試合前にキャプテンによるトス（じゃんけん）を行い、勝った方がサーブ権もしくはコート権を選択する。
- ・決勝トーナメントでは、ラリー中に試合終了時間をむかえた場合は同点の場合のみそのラリーを続行するが、2分間で打ち切る。その時点で同点の場合には、コート内にボールがあるチームの負けとなる。
- ・残り時間数は2回（5分、3分）放送する。なお、残り時間5分の放送後は、タイムアウト及び選手の交代は認めない。
- ・タイムアウトは、1試合1回のみ30秒間とする。タイムアウトは監督およびキャプテンが要求することができる。
- ・やむを得ない場合は試合時間内で1分間のメディカルタイムアウトをとることができる。
- ・キャプテンはキャプテンマークをつけること（チームで準備すること）。
- ※ キャプテンマークは、マジックテープタイプやバンドタイプのサッカー等で使用するもので良い。色やロゴの有無に指定はなし。肩に着用できるものであれば代用可能。

< メンバーチェンジ >

- ・競技者のポジションは自由とし、HPが3名以上コートにいるようにする。
- ・スターティングメンバーが交代し再び戻るときは、前に交代したメンバーと交代すること。ただし、けが等によりやむおえない場合はその限りではない。

< サービス >

- ・サーブ権は、得点が入る毎に相手チームへ移動する。（サーブ交互制）
- ・APはサービスラインの後方から、HPは任意の場所から行う。ただし、HPで打ち込みのできる選手は、サービスラインの後方からサーブを行う。サービスラインより前から行って打ち込みのようになった場合は反則とする。（車いす使用者は任意の場所から認める。また、サービスライン前方からボールに回転を与えて、一度上がって落ちるようなドライブのかかった打ち方も可とする）。
- ・サービスライン前方から行う選手のみ、同チームの選手からトスのアシストと、サーブ後に1打のアシストを受けることができる。また、ボールを投げ入れてのサーブも認める。ただし、アシストを行う場合は、事前に審判に申告すること。

< レシーブ >

- ・サービスおよびスパイクレシーブでのドリブルはとらないものとする。

< 返球について >

- ・下記の場合については、必ず打点より上方にふうせんが上がるように打たなければならない。
 - アタックライン前（アタックラインを含む）で返球する場合
 - サーブのサポートをする場合

< ノーカウント >

- ・ボールが割れた場合（ただし、ボールが床またはコート外の人や物に当たって割れた場合は、通常の判定を行う）
 - ボールが空中で割れた場合や、判定不能の場合
 - その他やむを得ない理由で競技が中断した場合
 - ノーカウント後のサーブ
 - ・1本目のサーブでノーカウントになった場合のサーブは2本
 - ・2本目のサーブでノーカウントになった場合のサーブは1本

< 補 足 >

- ・主審が下した判定に対するアペールとゲーム中におけるプレーに対しての質問については、そのコート内のキャプテン以外、アペールすることは認めない。アペール時間は30秒以内。ただし、試合終了5分前は認めない。
- ・車いす、補助具（杖、いす等）にボールがあたっても1打とはしない。車いすの選手は必ず体に当たるようにすること。
- ・HPへ故意に当てるようなパス、または、サーブのアシストとしてHPの頭上から落とすパスの場合は、ナットパスの反則とする。
- ・試合開始時間厳守。試合開始、通告後から5分を経過した場合は5点のペナルティーとなり、それ以降1分につき1点のペナルティーを与える。

* 適用表

クラス	適 用
Aクラス	○チーム構成が、車いすで自走できない障がい者や重度知的障がい者等（2名以上）が大半を占めるチーム。 ○通常ルール（大会競技規則に準ずる）で行います。
Bクラス	○APの アタック及び、アタックと同等のサーブはすべて禁止します。アタックを行った場合はすべて反則とします。
Cクラス	○通常ルール（大会競技規則に準ずる）で行います。